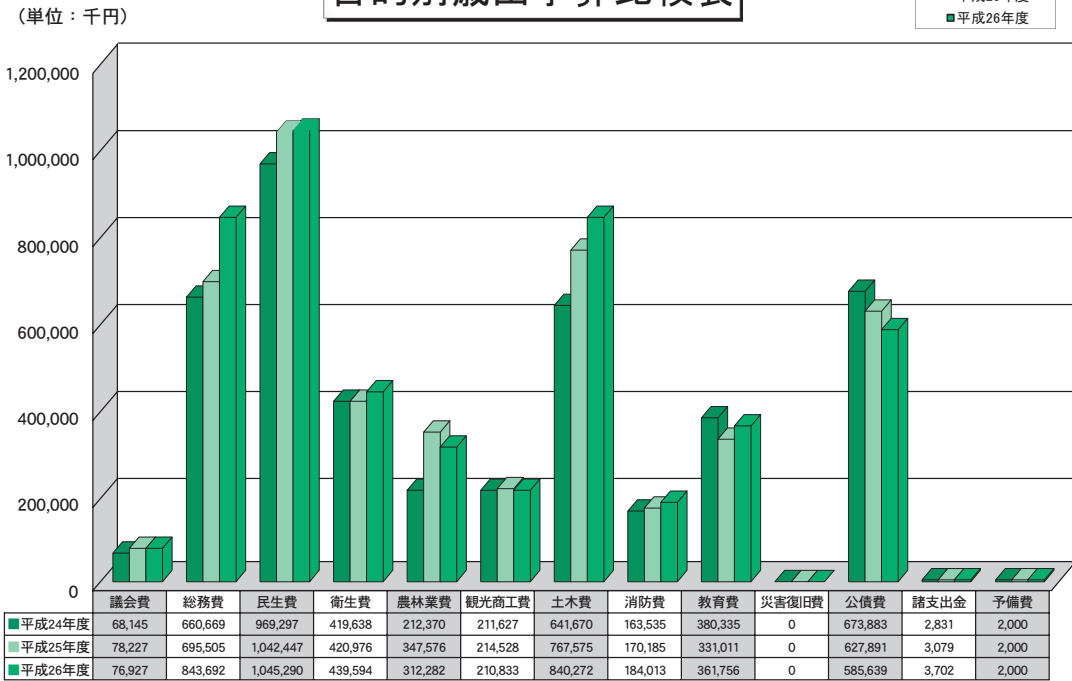


平成26年度 一般会計予算

49億6000万円

目的別歳出予算比較表



改修工事ありきではなく、白馬の将来を左右する重要で多額の予算を使う事業は広く村民に公開し、アイデアを聞き、誇りと自信をもてる事業にしないで長続きしない。村民の協力が得られるか疑問を感じる事業には賛成できない。

賛成討論【太谷正治】
役場が誘客の構想とかコンセプトを出しその計画に向かって真剣に進むことであれば、よいのではと思っています。みんな白馬を盛り上げていかなければなりません。今後の維持管理費のこととか、本当にお客さんが来ていただけるのか、宿屋が積極的に話にのつてくるのか検討する点はあるが、この計画に対する役場の真剣さと決意に期待して賛成。

反対討論【伊藤まゆみ】
観光局長の予算が、執行部として当然理解していたにも関わらず計上しなかった理由の回答があまりで、本当の理由は知らせないという意図的な操作が明らかである。スノーハープ及びオリンピック記念館の改修工事は、県との交渉を先に進め、補助金交付

内示後、議会に報告するといふ議会軽視の態度も甚だしく、村民を代表する議員として看過するわけにはいかない。苦しい生活のなかから支払われている税金が、本当に納税者のためになっているかを監視する住民の代表として26年度の予算を可決することは到底できない。

賛成討論【太田伸子】
補助金を活用したローラーコースターの整備は、スポーツ観光を進めるためにも重要な事業である。ナショナルトレーニングセンターにも指定され、整備が急がれるところである。選手に活躍を期待するならば、十分な練習ができる環境を整えることも、村の責務だと思う。渡部選手たちが練習場所とすることにより、合宿も白馬に集中し、夏の大会も開催できるようになる。練習を国道や村道の車道でトレーニングしていた事故の危険も回避できる。上部に駐車場を整備することは、お年寄りや誰でも来ていただけるようになる。夏のスポーツ観光に活かせる事業にするための予算であることから、賛成。